

むつみ

令和3年7月20日発行
新潟県柏崎市畔屋 392-1
社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会
特別養護老人ホームむつみ荘
☎0257 (21) 1300
法人ホームページ
<https://www.kashikari-fukushi.com/>



上記QRコードから
ご覧いただけます

広報むつみは、ご利用者並びに地域6町内に
お知らせしております。



むつみ荘の畑で育てた野菜を
収穫しました



梅酒作りをしました♪
できあがりから楽しみですね

「令和3年度 事業について」



園長 松井 裕

日頃より、当施設のサービスをご利用いただき心より感謝申し上げます。

また、当施設の運営について、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響からご家族の面会をはじめ多くの行事について中止または延期等に伴い、皆様に大変ご迷惑をお掛け致しました。

むつみ荘に入所されておられる方は、先日新型コロナウイルスワクチンを接種し、日々の生活を過ごしていただいております。

さて、本年度の主な取り組みの概略ですが

- ① 利用者・家族の立場に立った「安心・安全な生活」の提供
ご利用者の安心で安全な生活ができるよう、基本的な介護技術の見直しと穏やかに過ごせる生活環境づくりに努めます。
- ② 職員の育成・資質向上
引き続き人材不足が改善されていない状況ではありますが、職員の資質向上のため各種研修への積極的な参加を努めて参ります
- ③ その他

施設内生活環境の整備として居室改修・ICT(情報通信技術)化を進めるとともに地域と施設の連携についても新たな視点を持つて努めて参ります。

以上を重点項目とし、職員一同邁進して参りたいと思います。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

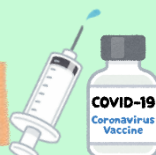
むつみ荘における 新型コロナウイルス感染症対策についてご紹介します



正面玄関に洗面台を設置しました

今まで玄関に洗面台がありませんでしたが、施設に入ってからすぐに手洗いができるように2台設置しました。出勤後にすぐに手洗い・うがいを行い、職員が「外から持ち込まない」ことを徹底しております。

新型コロナワクチン接種を実施しました



柏崎市役所の担当者の皆さまと柏崎厚生病院から医師と看護師に來荘していただき、ご利用者は1階と2階で日程を分けてワクチン接種を実施しました。1回目は4月26日、28日に、2回目は3週間後の5月17日、19日に実施しました。職員はご利用者の接種終了後に接種を行いました。

接種後の副反応として、腕の痛みや倦怠感、発熱等が見られた方もいらっしゃいましたが、大きく体調を崩される方はいらっしゃいませんでした。これから皆さまにワクチン接種が進み、少しでも感染予防が進めばと思います。



ワクチン予防接種の様子

安心して安全なケアのために取り組んでいます

ご利用者の皆さまの自立度に応じて福祉用具の活用を行い、「持ち上げない介護」に取り組んでおります。

移乗時（ベッドから車椅子へ移る等）には、特に持ち上げる介護を行うことが多いです。そこで、リハビリ職員より介護員に対し、福祉用具（専用のボード）の使い方の研修を行いました。

現在では福祉用具の使用が定着しており、ご利用者が安全に移乗することはもちろんのこと、職員の腰痛予防にもなっております。



職員研修の様子

ボードの上を滑らせるようにして使います。上手く使うためには練習が必要です。



専用のボード →



2

左のボードは座っていることが可能な方のボードで、表面は滑りやすく裏面は滑り止めの加工がされています。

右のボードは2人で移乗介助をするときに使用するボードです。アコーディオンのように畳むことができ、体にフィットしやすくなっています。

また、表面のシートは特殊加工により滑りやすくなっています。

行事紹介

コロナ禍により、今までのようなご家族や地域の皆さまをお招きした行事ができなくなってしまいました。その中においても、ご利用者の皆さまに楽しんでいただける行事を工夫しながら行っております。

8月

納涼会(令和2年)

ご家族、地域の皆さまと一緒に納涼会ができませんでした…。その中でも雰囲気を感じていただけるよう、施設内で職員お手製のたこ焼きをご用意し、昨年の柏崎花火を大画面の映像でご覧いただきました。



大画面のスクリーンで花火の映像を楽しんでいただきました。



アツアツのたこ焼き
美味しくいただきました。



4月

観桜会

毎年恒例の観桜会も、コロナ禍によりご家族の皆さまをお招きできませんでした。そのような中でもお楽しみいただくため、外でお花見をしながらお食事を召し上がっていただきました。



むつみ荘の周りには
たくさんの桜の木が植えられています
玄関を出て、すぐにお花見ができますよ



桜が咲いてもまだまだ肌寒い季節
温かいお蕎麦が五臓六腑に染み渡ります

6月

笹団子作り

地域の皆さまをお招きできませんでしたが、ご利用者の皆さまから教えていただきながら、笹団子を作りました



慣れた手つきで
作業されています



今年も
美味しくできましたね



5月

柏餅作り

調理員が皆さまの前で
柏餅を焼きました



出来立ては
おい～しい♪

『夏バテ防止について』

栄養係長 山崎 正則



暑くなってくると食欲がなくなり、あつさりしたものを好むようになります。どうしてもエネルギーやたんぱく質不足になりがちです。

特に高齢者は1回の食事が減ってきますので70年前から親しまれている魚肉ソーセージのご利用をお勧めします。1本で卵1個程度のたんぱく質を含みます。カルシウムも1本で必要量の半分以上と豊富です。常温で長期保存できるのも魅力の一つです。缶詰の作り方と同じ高温高圧殺菌が行われている為です。もう一つの魅力は食べやすさです。材料や製造工程の途中までは蒲鉾等と同じですが、油を加える事でソーセージの風味やたんぱく質の結び付きを邪魔し結合が弱くなる。気泡同士がくっつきあつて大きくなるので、口の中で壊れやすくなります。

調理法としては、魚肉ソーセージを斜め切に断面を広く切つて煮る事により良いだしが出やすくなります。茹でる事によりフルフワとした食感になります。ポトフやトマト煮等の洋風でも、煮物や茶わん蒸し等の和風でも合います。簡単に沸騰したお湯にフィルムのまま1分間茹でるだけでワンランク上の味わいに加えて香りや味も濃厚になります。また魚肉ソーセージの材料のスケソウダラを摂取すると加齢とともに衰える速筋の回復に関係するともいわれています。

参照 NHK がってん夏号ニッスイのホームページ

新型コロナウイルス感染症に対する施設での対応について

施設内の取り組み

- ①職員は出勤時に検温をしております。37.5℃以上の発熱がある場合、又は風邪症状がある場合は、自宅にて経過観察を実施しております。
- ②施設内の人の手や身体が触れる箇所を次亜塩素酸ナトリウム液で拭き取つての消毒を行っています。
- ③起床時、毎食時の換気を行っています。

ご面会について

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、窓越しでのご面会対応とさせていただきます。ご家族の皆さまにご心配とご迷惑をお掛けしております。

面会に際しまして、携帯電話をお持ちの方は、施設の電話とお繋ぎして会話をさせていただくことが可能です。ご面会は予約制となっておりますので、事前にご連絡いただくと幸いです。

テレビ電話によるご面会（LINE）も実施しております。ご希望の方は事前に登録が必要となりますので、お気軽にご相談ください。

ご面会についてご不明な点はお気軽にお問い合わせください。



苦情の受付について

当事業所における苦情やご相談に関しましては左記の窓口でお受けしております。

苦情受付窓口（担当者）

- 「苦情受付担当者」次長（小林 健）
 - 「苦情解決責任者」園長（松井 裕）
- 苦情受付BOXを1階「事務室」に設置しています。

※第三者委員の紹介

- ・小野塚正之様 ☎ 24・0469
- ・宮田知津子様 ☎ 24・5522
- ・砂塚 一美様 ☎ 27・3159

理事長交代のお知らせ

令和3年6月24日付で社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会の理事長が、高橋敏郎から政金克芳に交代いたしましたことをご報告いたします。これからも引き続き、地域福祉の発展のために努力してまいりますので、今後もお当法人の運営にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実習・体験学習受入れ状況

- ・新潟病院付属看護学校
- ・長岡こども福祉カレッジ
- ・悠久山栄養調理専門学校
- ・はまなす特別支援学校

（順不同）

